

### 3 病気の状況

#### 1) 入院外(通院)件数

入院外件数では、「循環器系の疾患(高血圧・高脂血症・心疾患・脳卒中など)」が1354件で最も多く、「筋骨格～結合組織の疾患(関節症・腰痛・神経痛など)」567件、「内分泌、栄養～代謝障害(糖尿病など)」557件の順になっています。

「循環器系の疾患」「内分泌、栄養～代謝障害」は、食生活の乱れや運動不足を誘因として急増している疾患です。心疾患・脳血管疾患による死亡や要介護状態を減少させるためにも、これらの疾病を予防していくことが大切です。

「筋骨格～結合組織の疾患」は、健康相談でも中高年を中心に膝関節痛・腰痛を訴える人が多く、入院する程ではなくても痛みをかかえて生活している人が多いという現状が考えられます。

#### 2) 入院件数

入院件数では、「循環器系の疾患」が54件で最も多く、「新生物」31件、「精神及び行動の障害」28件の順になっています。

入院件数が多い疾患については、一度発症すると長期の入院を余儀なくされるという意味からも予防が大切な疾患といえます。



(健康相談の様子)

#### 3) 精神疾患患者数

精神疾患患者数では、「そううつ病」が32.9%で最も多く、「統合失調症」24.2%、「てんかん」15.0%の順になっています。